

入学おめでとう

明日への飛躍



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学での新たな出発の緊張と高校と異なる開放感の中で、皆さんの胸にはさまざまな思いが交又しているかもしれません。

これから始まる大学生時代、人生の最も可能性に富み、明日への飛躍につながる貴重な糧を得る期間です。歴史を学んでいると、明治・大正・昭和の時代を生きた人々の日記や手紙を読むことがあります。長い人生の間には、戦争や経済恐慌、あるいは身近な不幸や騒動が存在します。しかし日記や手紙からは、そのような困難に直面した時の処し方、生きて行く人生観が十代の終わりから二十代のはじめに形成されるように感じられます。

皆さんの大学生時代は、戦争やテロの危機、地球規模で深刻化した環境問題、かつてない高齢化社会など、

多くの政治、社会、経済の課題が存在します。いずれも、無関心ではいられない問題でしょう。そのような課題に対しては、多くの書物を読み、さまざまな機会を通じて世界の動きを追いかけ、皆さんなりにその解決策を考え、柔軟な頭脳で模索してみてください。

また、大学は幅広い教養を身につけるとともに、専門的知見を培うところでもあります。実社会と異なった場で、さまざまな知識を蓄え、自由に物事を考え、グローバルな視野に立って研究することができます。哲学や歴史など、専門的分野を研究することで、学問の重要性、面白さを知ることができるといえます。

皆さんが学生時代を有意義に過され、明日への飛躍につながる成果を得られることを、祈念しております。

文学部長

まつお
松尾

まさひと
正人